【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

半導体デバイス製造に用いられる接合技

時: 2024年06月27日(木) 13:00~17:00

【アーカイブ配信:6/28~7/12(何度でも受講可能)】

◆会 場: 【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円

2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

東北大学 大学院工学研究科電子工学専攻 教授 博士(工学) 日暮 栄治 氏

【講座趣旨・プログラム】※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

半導体デバイスは、微細化の追究により、高速化、省電力化、低コスト化の要求を同時に満たすことが可能なため、これまでコンピュータをはじめさまざ まな分野の発展に寄与し、私たちの生命と生活を支える重要な構成要素となっています。一方、シリコンCMOSトランジスタ動作原理の微細化限界が近 づき、これまでのスケーリング則(Mooreの法則)にのっとった微細化の追求(More Moore)に加えて、多機能化、異機能融合の方向に進化する新たな 開発軸(More than Moore)を追求するようになってきています。将来の半導体デバイスは、「More Moore」と「More than Moore」を車の両輪のように組み 合わせて実現する高付加価値システムへと向かっており、まさに異種材料・異種機能を集積するヘテロジニアス集積技術が、将来の継続的な半導体 産業成長の鍵として注目を集めています。それらを支えるコアテクノロジーの一つが異種材料を接合する"低温接合技術"であり、200℃以下の低温接 合へのニーズや要求レベル(高放熱、高耐熱、接合信頼性)もますます高くなってきています。この講習会では、半導体デバイス製造に用いられるさま ざまな接合技術についてその原理と特徴を概説し、特に低温接合技術について、その基礎と最近の進展を詳細に説明いたします。

- 1. パッケージング分野から見た半導体を取り巻く状況
- 2. 半導体デバイス製造に用いられる接合技術の基礎
 - 2.1 直接接合

【講師】

- 2.1.1 陽極接合
- 2.1.2フュージョンボンディング
- 2.1.3 プラズマ活性化接合
- 2.1.4 表面活性化接合
- 2.2 中間層を介した接合
- 2.2.1 はんだ/共晶接合
- 2.2.2 TLP(Transient Liquid Phase)接合
- 2.2.3 ナノ粒子焼結
- 2.2.4 熱圧着接合
- 2.2.5 超音波接合 2.2.6 原子拡散接合

4.2 高放熱構造 4.3 急峻な不純物濃度勾配

4.1 真空封止

4.4 マルチチップ接合

2.2.7 表面活性化接合

2.2.9 フリットガラス接合

3. 低温接合プロセスの基礎

2.2.8 有機接着剤

- 4.5 ハイブリッド接合による3D集積化 5. 今後の開発動向と産業化の可能性

3.1 表面活性化接合による半導体の直接接合

3.2 Auを介した大気中での表面活性化接合

4. 接合により実現される機能の具体例

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1)Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です
- 2)セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- 3)開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『半導体デバイス接合』セミナ―申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社·大学					●Webセミナーの受講申込みについて 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み
住 所	-				さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを 入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡を
電話番号			FAX		いたしまして請求書をお送りいたします。 セミナーお申込み後、ご都合により出席でき
お名前		所属		E-Mail	なくなった場合は代理の方がご出席下さい。 代理の方も見つからない場合、営業日(土日
①					祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセル をお受けします。
2					受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送					個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy



株式会社R&D支援センター